

乳幼児期の養育環境の重要性 ～アタッチメントとトラウマの視点から～

本講座では、医学博士、小児科専門医、子どものこころ専門医であられる奥山眞紀子氏を講師にお迎えし、小児精神保健、子ども虐待、子どものトラウマなどについてご講演いただきます。
みなさまのご参加をお待ちしております。

日時

2022年
10月22日(土) 14:00～16:00 開場13:30～

会場

飯田キャンパスB館講堂
感染状況によりオンライン開催の可能性もあり

講師

奥山 眞紀子 先生

定員

80名

参加費

無料

対象

保育・教育・児童福祉関係者、
一般、学生、その他

申込
方法

専用フォーム(URLもしくはQRコード)
をご利用ください。



専用フォームURL <https://bit.ly/3qI800e>

申込の締め切りは10月21日(金)とします(定員に達し次第締切)

オンライン開催の場合、お申込の方には10月12日(水)までにZoomのミーティングIDとパスワードをメールにて配信しますので、そちらからご参加ください。メールが不着の場合には、m-ono@yamanashi-ken.ac.jp(保育学実習室)までお問い合わせください。尚、オンラインに係る通信環境はご自身でご準備・ご負担をお願いします。

お問い合わせ先

山梨県立大学 飯田キャンパス 保育学実習室

E-mail m-ono@yamanashi-ken.ac.jp TEL/FAX 055-234-5536

講師紹介

奥山 眞紀子 Makiko Okuyama



現在、社会福祉法人立正光生園子どもの心のクリニック・テラ院長、日本子ども虐待防止学会理事、日本子ども虐待医学会(JaMSCAN)理事、社会福祉法人子ども虐待防止センター理事、NPO法人埼玉子どもを虐待から守る会理事、厚生労働省社会保障審議会児童部会「社会的養育専門委員会」委員等の役職を務めている。

編著書には「虐待を受けた子どものケア・治療」(診断と治療社)、「新版 保育者・教師のための子ども虐待防止マニュアル」(ひとなる書房)、「アタッチメント」(明石書店)などがある。